

民家園ボランティアの紹介

民家園ボランティアは、スタッフの一員として、昔の世田谷における農家の衣食住や職人に関する実演や体験教室といった、区民や来園者の方々が世田谷の歴史文化や文化財について、さらに理解を深められるような活動に取り組んでいます。

◆ 藍染めの会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

畑で収穫した藍の葉から、染料のもととなる染作り、藍建て、藍染めをしています。様々な絞りはじめとする染めの活動をとおして、かつて区内にもあった「紺屋」の再現に取り組んでいます。



◆ 綿の会・綿と糸の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

家族の衣類を手作りしていたかつての農家の衣生活を再現しています。「綿の会」は、栽培した棉の実から糸車などを使って木綿糸の紡ぎ、「綿と糸の会」は機織り機などを使って糸から木綿布の織りを実演しています。



◆ 岡本紙漉きの会 〈主な活動場所:岡本公園民家園〉

栽培した楮やトコロアオイなどから和紙をつくる紙漉きを実演しています。漉いた和紙は、古民家の障子などに活用しています。また、かつて多摩川流域で生産された「玉川唐紙」の再現に取り組んでいます。



◆ 鍛冶の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

かつての農村にみられた「野鍛冶」として、金槌や鞆といった道具を使い、手作業で農具などを製作する様子を実演しています。製作した鎌、火箸、和釘などは、民家園内の展示に活用しています。



◆ そばの会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

農家の行事食や日常食のうち、そばを使った食の再現をしています。畑で収穫したそばの実をクルリボウや唐箕など、昔の農具を使って脱穀し、石臼で挽いたそば粉づくりにも取り組んでいます。



◆ 木挽きの会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

ケヤキやスギなどの原木を、前挽大鋸と呼ぶ大きな鋸を使って板材や角材に製材する過程を実演しています。製材した木材は民家園内で活用しています。



◆ 研究会 (竹細工、食農、草木加工)

農村や農家の暮らしにみられた様々な習俗のうち、主に『暮らしの歳時記』におけるお供え物や飾り物などの製作を実演しています。

